



最優秀賞 トリシャ・ウィさん（フィリピン） 「いらっしゃいませ！」



◆最優秀賞、おめでとうございます。今の気分は？

優勝したいという気持ちもなかったのですが、予想外の優勝で本当に嬉しかったです。

でも皆さんの応援のとき、一生懸命に練習したのに途中で音楽が止まってしまって本当に残念でした。

◆テーマはどうして「いらっしゃいませ」にしたんですか？

私は英語の教師のバイトをしているんですが、フリーキングの時間に、日本のカスタマーサービスについて話すことになりました。その時生徒達から「いらっしゃいませ」という言葉が一番印象を与えると聞きました。私もそれに共感して、テーマに選びました。

◆スピーコンを準備する時何が大変でしたか？

イントネーションとアクセントを直すことが一番大変でした。橋本先生が直してくださったんですが、なかなか上手にならなくて、ずっと心配だったんですが・・・。

スピーチの内容も発音もすばらしかったです。トリーシャさんおめでとうございます!! (チョン・ソンジュ)

スピーチコンテスト特集!

◆理事長賞が決まったとき、

どんな気持ちでしたか。

よかったです。毎日練習、練習、

また練習。毎日先生や日本人の友達と

スピーチ練習しました。三週間ぐらい、ずっと練習しましたから、うれしかったです。

◆クラスの応援は、どうでしたか？

皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。スピーチする前に、私に力をくれました。

◆スピーチコンテストにどんな印象がありますか。

赤青スピーチ合戦は全部レベル1・2ですから、よく分かりました。とても面白くて、自分の気持ちがよくみんなに伝わりました。レベルが上がるにしたがって、理解するのは難しくなります。

◆他の人のスピーチでおもしろいと思ったものはありますか？なぜですか？

「にんにく」についてのスピーチですね。とてもおもしろかったです。応援のサインや漢字のボードを使ったスピーチもいんです。ほかに、マレーシア出身のジョーリンさんはスピーチをしていた時、後ろやそばでも演じていたこともすごいです。素晴らしいアイデアです。

◆今回の経験でよかったと思うことは何ですか。

毎日スピーチの練習のスタイルはとても役に立ちました。これからも同じスタイルで日本語を勉強するつもりです。

◆来年もスピーチに参加したいですか？

ええ、参加したいのですが、仕事なので、来年ニューヨークに帰るかもしれません。残念です。(オウ・シュンキン)

理事長賞 パトリック・オサホーさん（アメリカ） 「電車が帰りますか？」



■クラスの皆さんも協力して
すばらしいスピーチでしたね。

はい、スピーチのときみんなにも
協力してもらって本当に感謝しています。

優秀賞 ロー・ジョーリンさん（マレーシア） 「安心できる日本」

でも、なかなか一緒に練習する機会が作れなくて、それは大変でした。

■スピーチの内容はどのように決めたんですか？

内容は心の中で思っていることをそのまま出しました。

マレーシアと日本で本当に経験したことを皆さんと分かち合いたいと思いました。

■緊張しましたか？

いいえ、あまり緊張しませんでした。

ただ、ダンスにも出るので着替えるのが時間的に間に合うか、心配していました。（笑）

今回の機会を与えてくださった先生と、応援してくれた皆さんに感謝しています。スピーチコンテストはダンスのように最初から最後まで楽しめました！
（タイ・メイ）



優秀賞 アダム・ジョンソンさん（アメリカ） 「真っ赤な目」

■スピーチコンテストを終えて、どうですか？

とても疲れました。スピーチのために何回も原稿を直して、毎日5時間ずつ練習をしました。結果が悪かったらどうしようかと心配でしたが、いい結果が出て、本当に嬉しいです。

スピーチの原稿と発音を直してくださった先生方に感謝しています。そして応援してくれたクラスの友達にも感謝しています。皆がスピーチの前にスピーチのテーマに合わせて素晴らしいパフォーマンスをしてくれてスピーチの内容の雰囲気伝えることができました。アメリカに帰る前にいい思い出になったと思います。

■スピーチをする時どうでしたか？

大勢の前でスピーチをしてとても緊張しました。途中、諦めようと思ったこともあったんです。でもこんな経験をしたので、後で国でプレゼンテーションなどをするようになってもたぶん緊張しないと思います。

■どうしてテーマを真っ赤な目にしましたか？

あの日の事は私の人生に大きい影響を与えたからです。あの真っ赤な目に遭った時から、私は血など赤い物が怖くなりました。私はその恐怖を乗り越えるために妖怪を研究するようになりました。今は妖怪について卒業論文も書いています。



■KCP賞、おめでとうございます。

とても迫力のあるスピーチでしたね。
ありがとうございます。あまり緊張もしないで、自然に自分の気持ちをみんなに伝えられてうれしかったです。

でも、もっと練習すればよかったと後悔しています。

KCP賞 サラ・ナヴィデーさん （アメリカ） 「たこ焼きとハチ公」

■スピーチでは、大阪人の親切が好きだといっていましたね。将来はどう考えていますか。

また、大阪に戻ってインターナショナルスクールの先生になって生活したいと思っています。（タレイア）

KCP賞 イェン・シューホンさん（中国） 「私の出身は地球だ」



◆どのような準備をしたんですか？

だいたい一週間ぐらいで原稿が完成して、前の週にスピーチを覚えました。またクラスで発表したり、発音を直していただいたり・・・。

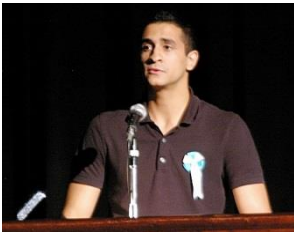
◆当日は緊張しましたか？

はい、最初は緊張しましたが、応援で踊ったら、それが半分になって、最後は夢中になって平常心でした。

◆今回の経験について思いますか。

スピーチでみんなにメッセージを伝えたかったのですが、深刻なものは受け入れがたかったかもしれません。でも、いろいろな視点があることを知ってほしかったです。4分では短くて、伝え切れず残念でした。今回、私は短期間の留学なので、この経験は日本のお土産みたいなものです。本当に楽しかったです！

（タイ・メイ）



特別賞 イマド・カメルエルマゾーグさん（サウジアラビア） 「女性に自由を」

★スピーチでは、練習の結果が出せましたか？

最初は大丈夫だったんですが、最後は内容を忘れてしまって、たくさん紙を見てしまいました。とても緊張しました。とても・・・。

★一番よかったことは何ですか？

もちろん応援です。スピーチだけだったらつまらないと思います。応援があってスピーチが楽しくなりました。

★機会があったらもう一度したいですか？

はい、もっと練習してもう一度したいです。

（パク・ジュヨン）

パフォーマンス賞 コートニー・ラングさん（アメリカ） 「卵・キムチ・米5キロ」

コートニー・ラングさんはアメリカのウィスコンシンから来て、ミネソタのツインシティーズ大学を卒業しました。大学では日本語と英語と演劇を勉強しました。

日本語を勉強するために、今年の6月にKCPに入りました。スピーチコンテストでは「たまごとキムチと米5キロ」で日本の生活について話しました。ある日コートニーさんはスーパーへ行って、卵とキムチと米5キロを買いました。そのときレジの店員さんは「袋は要りませんか」と聞きました。コートニーさんは間違えて、「はい」と答えました。だから、袋がもらえなくて、一人で全部の重いものを持って帰った、そんなスピーチでした。コートニーさんの応援はウィスコンシン州の有名なものを見せました。ソーセージ、アメリカンフットボール、ハーレーダビッドソン、など国を思い出すものばかりです。

コートニーさんは8月の終わりに国へ帰ります。帰った後でカリフォルニアのロサンゼルス市に引っ越して、アメリカのエンターテイメントの会社に入りたいそうです。コートニーさんのあのパフォーマンスがあれば、きっと成功すると思います。がんばってください！

（マイケル・ジャービー）

応援賞 A25



今日インタビューした人はクラス A25 の曹 原(ソウ ゲン)さんです。出身は中国の安徽省です。今回のスピーチコンテストの応援賞を受賞しました。ステージの上で、小学校の教室に、先生は学生たちに「どんな人をなりたいですか。」と聞きました。次の場面ではカッコいい警察官やすごい空手道をやっている武道家やギターを弾いてるギタリストなどが順番に出てきました。これはいろいろな学生の夢の代表です。最後、美しいお姫様になりたいのはある男の子の夢です。

★この賞をもらった時、どんな気持ちでした。皆に何を言いたいですか。

うれしいです。クラスの皆と先生と一緒に頑張って、いろいろ助けてくれて、本当にありがとうございました。

★練習は大変じゃありませんでしたか。

はい。一週間ぐらい、時々最後の授業の 4:35 から練習しました。でも準備の時間が足りなかったです。十分な時間があれば、もっといい応援ができたと思います。

★どうしたら、そんな短い時間で皆に一つなれるんですか。

やる気がある人にやりたいことや重要なキャラクターをお

願ったことがよかったです。厳しい要求でも、自分がしたいことはがんばってやってくれますから。

★この応援はあなたの将来にどんな経験になりましたか。

私の夢は監督になりたいです。この応援はいい勉強になりました。カッコいいことやつづいことや笑わせることなど、違う要素を混ぜて、皆の前で発表できてよかったです。これからももっと頑張ります。(ジョ・ユウシ)



★スピーチのために、クラスの皆さんはどんな準備をしましたか？

みんな一緒に話して、二人のスピーカーや応援を決めて、道具を作りました。みんなで猫やモンスターの帽子を作りました。それに、スピーカーの連さんは一人で傘を作りました。本当にお疲れ様でした。それから、スピーチする前まで、毎日猫のダンスやモンスターのドラマを練習していました。

★スピーチについて、どう思いますか？

レベル1ですから、少しだけわかります。でも、本当におもしろいと思います。これからもがんばって日本語を勉強して、よくわかるようになりたいです。

★クラスのふたのスピーカーに、何を話したいですか？

ずっとスピーチも練習したり、ダンスもドラマも練習したりしていました。ありがとうございました。みんなの協力で、賞を取りました。ありがとうございます！(オウ・シュンキン)



カッコイイ！！ 歌クラブ

歌クラブの発表について、学生のみなさんから「すごくよかったです」「歌も上手だし、ダンスもおもしろいし、それに皆の笑顔も幸せです。ありがとうございました！」「私も歌クラブに入りたいです」などの声がありました。私は歌クラブの斉藤先生と部長のヘントウイさんにインタビューしました。



★斉藤先生、どうして「嵐」の歌を選んで、特に「GUTS！」に決めましたか。

「嵐」は男にも女にも人気が高く、歌もやさしいと思います。そして「GUTS！」は勇気を出して、頑張って前に進むという意味がありますから、スピーチコンテ

ストの雰囲気によく合います。それに、ダンスもおもしろいです。

★準備が一番たいへんだったことは何ですか。

皆さんは忙しくて、いろいろな予定がありますから、全員をまとめることはとても難しいです。それに、踊りながら歌うこともたいへんだし、毎日昼ごはん食べる時間もないし、汗もいっぱいです。

★本番の発表はどうでしたか。

もちろん発表は完璧じゃありませんでしたが、すごくたのしかったです。みんな元気で、よかったです。

うたった皆さん、本当にお疲れ様でした。歌クラブの部員はあまり多くないですが、これからも毎週みんなで集まって、小さくても暖かい家庭を作るみたいに一緒に歌ったり、話したりしたいです！

★部長のヘンさん、発表はどうでしたか。

素晴らしいと思います。皆さんはよく頑張りましたね。同じ目標を目指して、毎日練習して、一緒に過ごした時間は本当に楽しかったです。皆さんも、一緒に新しい歌を習って、カラオケへ行って歌いましょう！！

歌クラブで待ってるよ！

(オウ シュンキン)



8月15日は日本のお盆

日本のお盆を知っていますか？お盆は仏教の行事で、なくなった人が家に帰ってくる日です。その祭りになると、多くの人が浴衣を着て、神社や小学校などに行って、盆踊りをします。盆踊りはみんなで丸くなって、踊ります。そして、輪の真ん中に木で作った台があって、その上で太鼓(たいこ)をたたきます。盆踊りは一回三分くらいで、何回かくりかえします。簡単ですから、すぐ覚えられます。

八月二日に、花園神社で盆踊りがありました。日本人だけではなく、外国人も多く参加して、一緒に踊りました。拍手したり、足を出したり、体を回したりして、みんなの笑顔がよく見えました。音楽の歌詞の中に「幸せに」がよく聞こえます。悲しみは全然感じられなくて、楽しい雰囲気が感じられますね。たぶん、お盆のはじめは亡くなった人を救うための仏事でしたが、今幸せに生活するためにもいい祭りだと思います。(オウ・シュンキン)



英会話の活動に参加しました！

KCPでは、日本語のほかに英会話と中国語が勉強できます。今日は英会話の活動に、初めて参加しました。この活動ではいろいろなゲームがあります。ゲームでは、全員を四つのグループを分けて、別々のゲームをしています。私のグループは六人で、一緒にカードゲームをしました。カードゲームと言えば、トランプですが、このゲームは普通のトランプと全然違います。このカードは、赤いカードと青いカードの二種類があります。青いカードに、大きい字で単語があります。下に四つ

ぐらいの単語と、意味が近くて分かりやすい単語があります。一方赤いカードにいろいろな場面があります。例えば、かわいい熊や怒っている人や便利な橋などです。このような場面が一枚ずつあります。

ゲームをする時、場面のカードとぴったり合う言葉のカードをもっている人がカードをもらって、一番多くカードを持っている人が勝ちです。

このように遊びながら、英語が勉強できます。すごいですね。英語会にはこのような面白いゲームがたくさんあります。興味があつたら、ぜひ一度体験してみませんか。

(ジョ ユウシ)

